

(仮称) デザイン会議 高円寺地域 初回テーマ部会



令和7年11月22日(土)
高円寺学園 ランチルーム

本日の次第

- 01 テーマ部会開催の経緯
- 02 テーマ部会の位置づけ
- 03 各部会の説明・作業
- 04 おわりに

初 回 テ ー マ 部 会



参加者が主体となって個別具体的な議論や活動に取り組んでいきます。

開催の経緯

高円寺地域では、これまでに（仮称）デザイン会議を4回開催し、まちの課題や魅力について議論を重ねてきました。（仮称）デザイン会議で出た意見を基に、テーマごとに部会を結成し、個別具体的な議論や活動に取り組んでいきます。

（仮称）
デザイン会議

テーマ部会

テーマ部会

テーマ部会

テーマ部会の位置づけ

運営会議



構成

参加者 事務局

人数

10名程度

目的

全体会の企画などについて話し合う。

全体会



構成

参加者 事務局

人数

30名程度

目的

まちの将来像やその実現に向けた議論を行う。

テーマ部会



構成

参加者 事務局が伴走※1

人数

4名～制限なし※2

目的

参加者主体で具体的な取組を実施する。

(仮称) デザイン会議

※1 事務局＝区とコンサルタントから構成 ※2 部会人数は、今後部会メンバーの話し合いの中で上限が設けられる可能性があります。

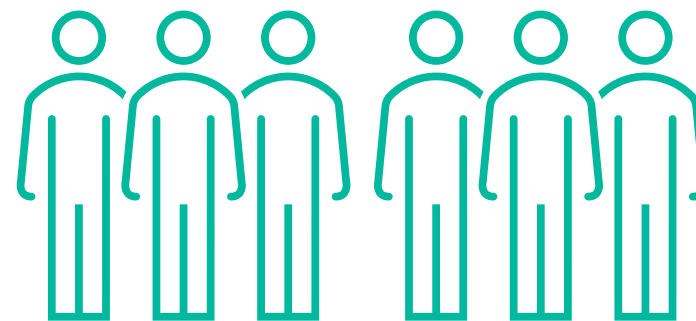
テーマ部会の構成



コーディネーター（調整窓口）

- ✓ 人数：1～3名
- ✓ 構成：部会メンバーから1名以上
- ✓ 役割：区との連絡窓口

メンバーとの連絡調整
会当日の記録作成



メンバー

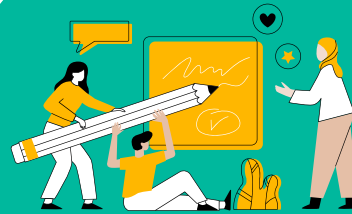
- ✓ 人数：4～20名程度
- ✓ 構成：デザイン会議参加者から
- ✓ 募集：メール等
- ✓ 役割：例）企画、資料作成、情報発信、記録、リサーチ、分析、現場実行、ファシリテーター、相談窓口etc

※今後のテーマ部会メンバーの追加募集については、必要に応じて実施いたします。

部会メンバーの役割



各団体との
連携・協力



企画や準備



情報を
広く伝える



活動する



分析する

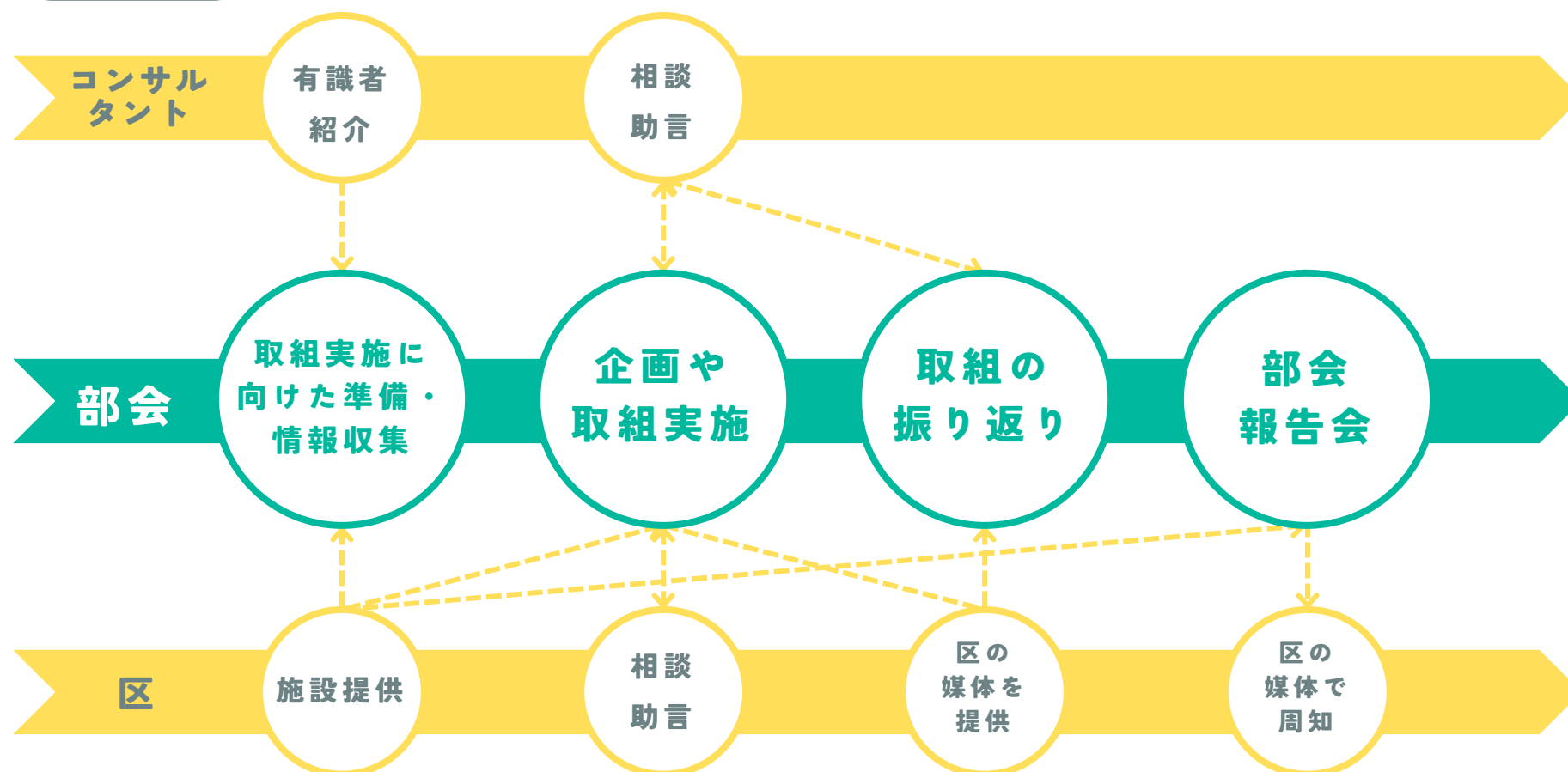
※上記は参考例ですので、役割分担を行うか等については部会メンバーと話し合ってください。

区とコンサルタントのサポート体制

部会では、参加者主体で取組の企画から実践までを行います。区の施設の提供や取組へのアドバイスなど、必要に応じて区とコンサルタントがサポートします。



伴走の例



(仮) 魅力ある道の空間や活用を考える部会

(高円寺北一丁目をケーススタディとして)

ねらい

地域に存在する様々な主体とともに、地域の良さを残しつつ、歩行者・自転車・自動車のバランスが取れた安全で快適な道路空間の活用や、中野との回遊性を高め、多世代の人々が行き交う活気ある道のあり方を検討する。あわせて、心身の健康に与える効果を踏まえ、みどりを増やす取組を考える。

取り組みたいこと ※デザイン会議で出た意見をもとに作成しています。部会メンバーと一緒に、実現の可能性を話し合ってください。

まちや道路に関する調査など

補助221号線の拡幅の必要性や効果の検証をする。

まちの方向性に関するアンケートやヒアリングを実施する。

車両事故を減らすための交通シュミレーションを実施する。

道の『通り抜け難易度』、袋小路と路地の分布、公園や道の日陰・陽あたりなどの調査をしてマップを作る。

まちを知り課題を見つけることを目的に、防災・歴史・文化・防犯・安全性・バリアフリーなどの視点からまちを見るまち歩きを実施する。

道路空間の活用や安全性の検討

交通安全のため交通ルールを守る工夫や住民による道の管理などを検討する。

歩行者や自転車が使える道幅のバランスや具体的なしつらえなど、道の作り方を考える。

道路空間の活用を考えるイベントを開催する。



(仮) 暮らしやすさと多様な人との交流を考える部会

ねらい

高円寺らしさを守り、多様な人々にとって暮らしやすいまちを「人」の視点から考える。防災・防犯やユニバーサルデザインへ配慮したまちづくり、新旧住民や世代間交流の場の創出などによる地域コミュニティの活性化、誰もが安心して働くことができる環境づくりなど、場所を限定せず、フレキシブルに取組を考える。

取り組みたいこと ※デザイン会議で出た意見をもとに作成しています。部会メンバーと一緒に、実現の可能性を話し合ってください。

防災

木造密集市街地での防災対策（修復型まちづくり）の参考例や、他地域での防災対策事例などを学ぶ。



まちを知るための調査など

今のまちの良さを歴史から知るためにまちの歴史の勉強会を開催する。

まちの高級化が及ぼす影響、家賃の推移、在住者の収入の推移、物価の推移などについて調査する。

まちの方向性や、住みやすさ・住みにくさについてのアンケートを実施する。

JRへの高架下開発に関するヒアリングなどを実施する。

人と人をつなぐ仕組みや憩いの場づくり

空き家の持ち主と空き家を探している人を結びつける仕組みを作る。

起業の際の最初の一步を後押しするため、安く借りられる小規模の場所を確保して紹介するサービスを提供する。

日陰をつくり夏の歩行を快適にするために木を植え、休み処をつくる。

3世代交流の促進や若者の参加を促す仕組みなど、日常的な交流機会を促す仕組みをつくる。

これから話し合うこと

部会のタイトル、ねらい、取組内容の確認

次回テーマ部会 のプログラムの検討

コーディネーター（調整役）を決める